



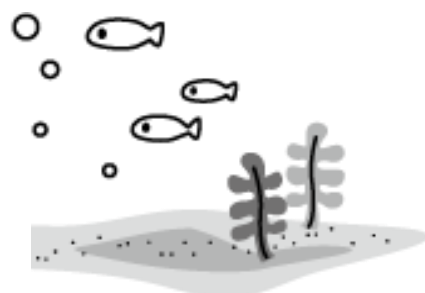
漁業調査船 みやざき丸(199トン)

宮崎県船員職

～海を相手に仕事がしたい～



漁業取締船 たかちほ(60トン)



01

OFFICE 船員職の職場

こんな
仕事場です

1 漁業調査船 みやざき丸



「みやざき丸」は、日向灘（太平洋）等の水産資源や、潮流などの海の状況を調査します。これらの調査で本県の漁業者が効率的な操業を行うためのデータを収集します。

（係留港）
日南市油津港

2 漁業取締船 たかちほ



「たかちほ」は、本県沿岸での漁業秩序を維持するため、安全操業への啓発や、違法操業の取締などを行います。

（係留港）
宮崎市宮崎港

3 県立高等水産研修所



本県水産業を担う人材を育成する部署で、日南市にあります。幅広い視野と高度な技術・知識を備えた中核的漁業者の養成に取り組む全国でも数少ない専門機関です。

〒887-0002
日南市西町2-11-6

02

MISSION 船員職の業務

こんな
お仕事です

船員職は、漁業調査船等を運航するための航海・機関の業務を主として、水産試験場が行う研究・調査にかかる水温や塩分の測定や漁獲などの甲板上の作業等を行います。これらの他、配属によっては、本県海域における漁業取締用務や、次世代の漁業者を育成する業務に携わることになります。



を安全に運航する！

海技士（航海・機関）

調査船等の安全航行を図るため、甲板部船舶職員や機関部船舶職員として、船舶及びエンジンの航行機械操作や保守管理業務を行います。



〈写真〉発電機の機関整備



〈写真〉造水機の機関整備



を知り、豊かな海を創る！

水産試験場の調査・研究補助

本県の沿岸域の水温や潮流、海底地形などの観測業務を行います。また、水産試験場が行う研究補助のための採水や試験研究の材料となる魚の漁獲等を行います。

令和4年に進水した新しいみやざき丸には、船内に研究室を有しており、そこでの分析作業の補助等も行います。



〈写真〉CTD採水器による海洋観測



〈写真〉プランクトンネットを用いた卵稚仔採取



業の秩序を守る！

漁業取締船での適正操業指導及び取締

本県の沿岸漁業の秩序維持を図るため、海上保安庁等と連携した海難事故防止啓発活動や、違法操業や密漁の監視、取締を行います。



〈写真〉 漁船の適正操業指導のための声かけ風景



世代の漁業者を育てる！

県立高等水産研修所での漁業者育成

これからの本県水産業を担う幅広い視野と高度な技術・知識を備えた漁業担い手育成のため、①航海コースでは、船舶の操縦に関する基礎知識の指導を行い将来の船長を育成します。②機関コースでは、船舶エンジンに関する基礎知識の指導を行い将来の機関長を育成します。



〈写真〉 航海コースの乗船実習



〈写真〉 機関コースの機関実習

03

WORKING CONDITIONS 勤務・休暇など

勤務 時間は？

月曜日～金曜日
午前 8 時30分～午後 5 時15分
(休憩時間を除く週38時間45分)
※基本は上記のとおりですが、運航
形態により早朝に出港することや、
長期航海になることもあり、その間
は船の中で寝泊まりすることになり
ます。

休暇は？

年次休暇は、
入庁した年は15日/年
それ以降は20日/年
(その他の特別休暇) 夏季休暇、結
婚休暇、出産休暇、育児休暇など

MESSAGE

宮崎県船員職の受験を考えている人へ

技師 川下 朋純 Tomozumi Kawashita



所属 (R 5) 漁業調査船 みやざき丸
入 庁 平成30年度

■ 仕事のやりがいについて

今年でみやざき丸の船員として働いて6年目になります。みやざき丸は宮崎県の漁業者の役に立てるような情報を発信するため、海洋観測やカツオ・ビンナガ調査等を行っています。令和4年11月に新船みやざき丸を迎え、新たな試みとして船内でDNAの解析ができるようになり、リアルタイムでのカツオ船への情報発信ができるようになります。現場で直接漁業者の声を聴きながら仕事ができるので日々県民のために役立つ仕事をしているなど実感しています。

■ 県庁の受験を考えている方へ

自分はまだまだ若手ですが、大学の実習船で得た知識を大いに発揮でき、自分が主となってできる業務がたくさんあります。みやざき丸の他、取締船のたかちほへの転勤もありますが、どちらも宮崎県の水産を現場近くで支えられ、県民のために働けて、航海士としても成長できる業種だと思います。一緒に宮崎県の手を拓く仕事をしましょう。



所属（R 5）漁業調査船 みやざき丸
入 庁 令和2年度

主任技師 外山 直人 Naoto Toyama

■ 仕事のやりがいについて

令和2年度から県庁に入庁し、漁業調査船みやざき丸の機関部員として、海上での漁業調査や海洋観測、調査活動において使用する機械操作、機関及び各機器の整備等などといった業務を行っています。船舶職員でしかできない現場第一線での業務なのでとてもやりがいを感じています。また、自分たちが調査したデータや採取したサンプルが水産試験場で分析されることで漁場予測などの情報が漁業者の方々へ発信され、県の水産業の発展につながっていると思っています。

■ 県庁の受験を考えている方へ

船舶職員の受験を考えている方は、海技士免状の資格を取得されているかと思います。みやざき丸は調査船ですので、主な業務は漁業調査や海洋観測となっており、見たこともないような機械等もあり不安もあると思いますが、経験豊富な先輩方から実践的に指導してもらえるので安心して下さい。これまでの船舶職員としての知識や経験を活かしたい方、一緒に現場第一線で県の水産業を盛り上げて行きましょう。



所属（R 5）漁業調査船 たかちほ
入 庁 平成28年度

技師 六反田 亮佑 Ryosuke Rokutanda

■ 仕事のやりがいについて

私は入庁後、漁業調査船みやざき丸に乗船し、かつおやビンナガマグロの群れを探すなどの漁場調査に従事していましたが、昨年度から漁業取締船たかちほに移り、主に違法操業や密漁の監視や取締り、海難防止活動などに従事しています。密漁者を検挙した際には、捜査書類を作成したりもしますが、なれない私には難易度が高く、毎回四苦八苦したりもしています。しかし、先輩船員方に教えてもらいながら捜査書類を作り上げたときには大きな達成感があります。また、たかちほの業務は、日向灘の漁業秩序の維持に貢献するものですから、大きな責任とやりがいを感じています。

■ 県庁の受験を考えている方へ

船員職の主な業務は、漁業調査船みやざき丸での長期航海等による調査業務、また漁業取締船たかちほでの漁業取締りです。どちらも大変な業務ではありますが、職場内の環境は良く、皆協力し合いながら働いています。宮崎県の漁業の発展のために私たちと共に頑張ってくれる方、一緒に働ける日を楽しみにしています。

REFERENCE

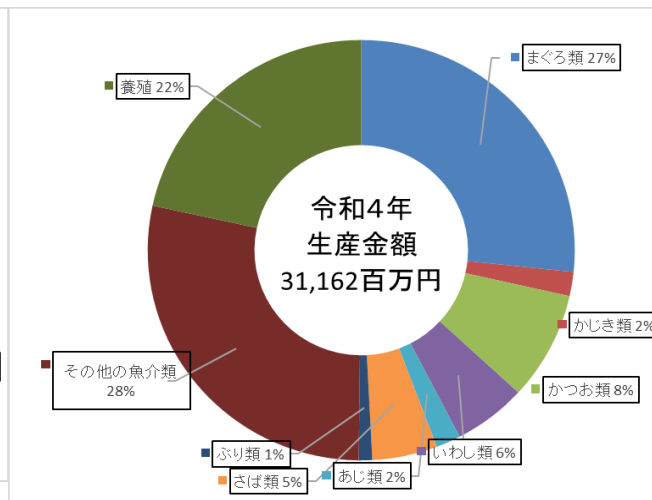
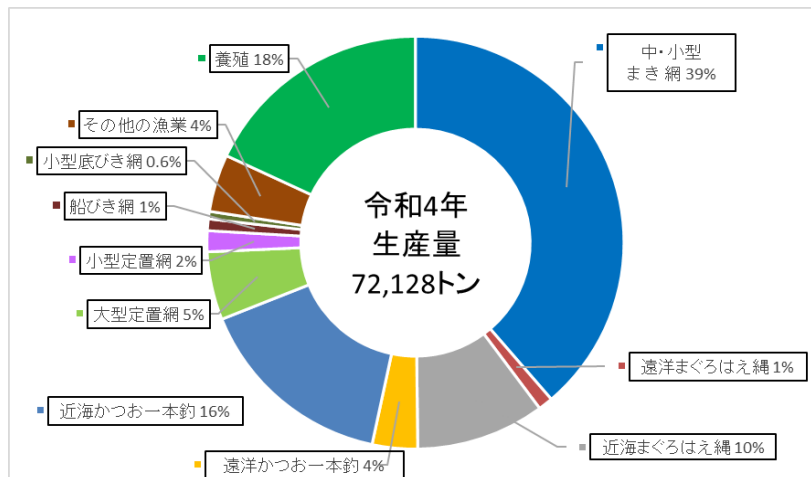
宮崎の漁業の概要



宮崎県の漁業種類別生産量



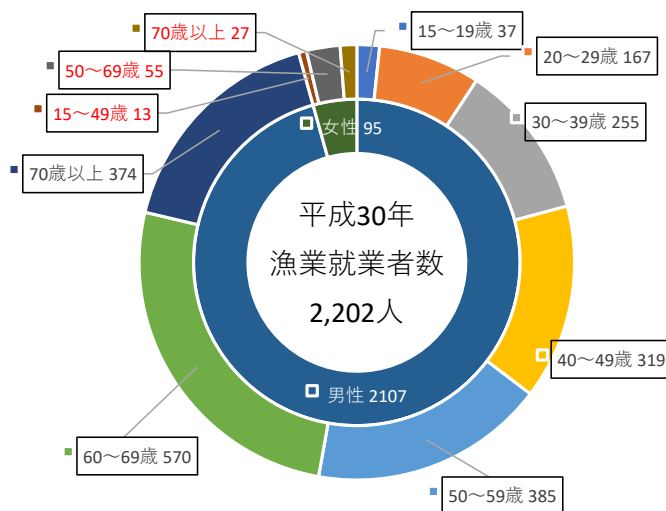
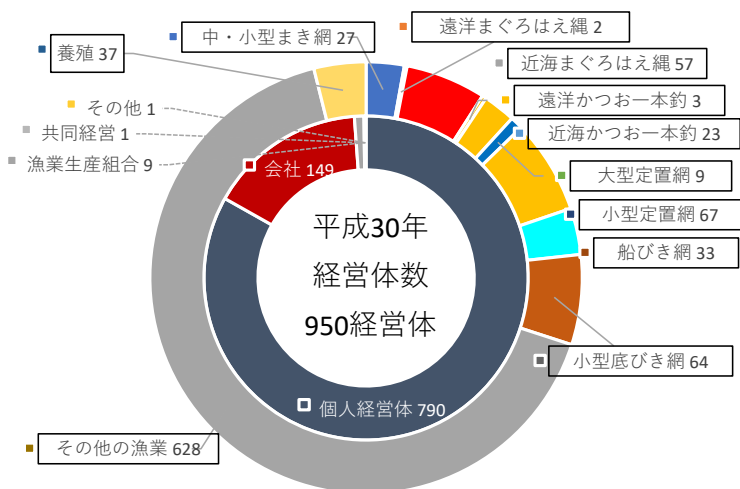
宮崎県の魚種別生産金額



宮崎県の漁業経営体数



宮崎県の漁業就業者数





〈問合せ先〉

宮崎県庁 農政水産部 水産局水産政策課

〒880-8501

宮崎市橘通東2丁目10番1号

TEL

0 9 8 5 - 2 6 - 7 1 4 5

E-Mail

suisanseisaku@pref.miyazaki.lg.jp